



10月の数コミ日記



探究活動「課題研究」

数コミのコースとしての最大の特徴は、3年間を通じた「課題研究」の実施です。令和4年度からカリキュラムに新教科「理数探究基礎」「理数探究」を組み入れ、先人たちが残してくれたノウハウと現在の生徒と教員の知恵とアイデアで、形を変えながら、数コミ独自の課題研究を追究しています。

本校は、今年度40周年を迎えますが、これからの課題研究にはまだまだ進化していく余地があると考えています。50周年に向けた今後10年間で、数コミの課題研究がどのように変化していくのか、これは、コース最大の探究テーマです。



福岡女子大学国際文理学部
環境科学科 池田宜弘教授
から研究指導を受ける様子

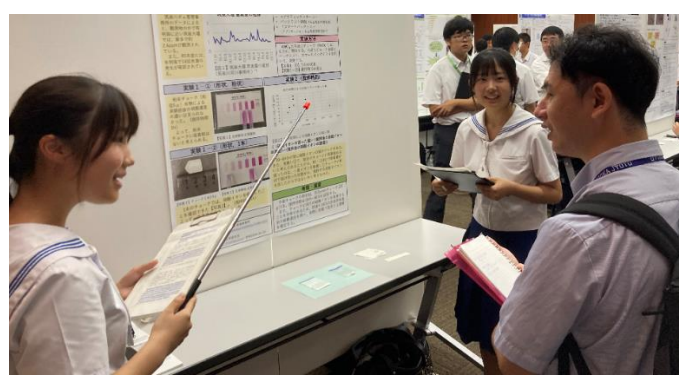


思うような結果が出ないと
きも粘り強く目的物質の抽出
に取り組めます



3年生が1年生の研究発表
練習においてアドバイスを
するなど縦のつながりを大切に
します

課題に対して仮説を立て、先行研究を学び、情報を収集しながら検証計画を立案し、取組を実施する。結果を分析・考察してより良い数コミへ進んでいけるように、また仮説を立てる。まだまだ、数コミの探究は続きます。



夏休みの活動報告

令和6年9月10日(火)、1年学年集会において、夏休みの活動報告会が行われました。数コミ1年から3名の生徒が発表し、チャレンジすることや行動することの大切さを学んだと報告しました。



**九州大学未来創成科学者
育成プロジェクト (QFC-SP)**
将来グローバルに活躍しうる次世代の傑出した科学技術人材を育成するために年間を通じて行う高度で実践的な教育プロジェクトです。



**セキュリティキャンプ2024
全国大会**
次世代を担う情報セキュリティのトップレベル人材の発掘と育成をめざし、高度な技術と倫理教育を実施するプログラムです。

東京理科大学 坊っちゃん科学賞

研究論文コンテスト 3本 受賞！！

東京理科大学主催「坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト」において3本が受賞しました。今回は2年生も出品するなど、課題研究に積極的に取り組んでいます。今後とも数コミ生の応援をどうぞよろしくお願いいたします。

優良入賞

2次元配列振り子の共振現象に関する研究 ～理論化のための振動モードの考察～	三浦はな 曲筱暄
クラドニ図形と楽器に含まれる倍音の関係	西田七海 松隈南弥 告坂美輝 (英語科)

入賞

ザルツマン法と吸光光度法を用いたNOx簡易測定 ～装置の開発と実用化～目指せ！精度の向上～	河村悠美、吉川未祐 渡邊知郁
--	-------------------

奨励賞

チョークによる硝酸イオンの吸着 ～赤潮の改善を目指して～	小山結月 淵上莉子
---------------------------------	-----------